

古民家の野外博物館

日本民家園だより

平成4年度第1号
通号第27号

川崎市立日本民家園

川崎市多摩区栢形7-1-1

電話(044)922-2180~1

印刷(株)エイシン

日本民家園本館が完成!! オープン

◆ 研究・学習活動の拠点

平成4年7月23日、日本民家園に本館が完成し、高橋清市長や関係者多数が出席し、盛大に竣工式が行われました。

日本民家園は昭和42年に開園以来25年、古民家の保存公開とあわせ、みどり濃い生田緑地の自然を生かした野外博物館として、民家とともにある伝統的な生活文化を体験するさまざまな教育活動も展開してきましたが、研究や学習・展示等の拠点となる施設がなく、その整備が望まれていました。

今回、展示・管理・研究の機能を備えた本館（新築棟）、学習機能をもつ旧原家住宅（前号紹介）がオープンし、ようやく本格的な活動への足がかりができたといえましょう。



本館外観

◆ 旅籠風のコントラスト

本館新築棟は延床面積 767m²、地上2階地下1階のコンクリート造りですが、外観は民家園にふさわしく、主要部は瓦葺・出格子窓、それに白壁の倉造りを付属した、旅籠風のコントラストの美しい建物です。

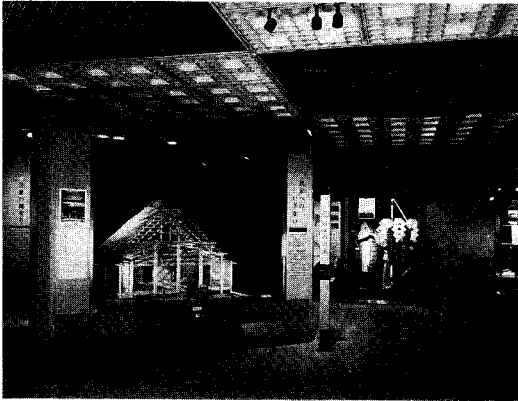
1階は民家の様式や建築構造、住まいと人々の暮らし等をビジュアルなシナリオで展開した常設展示室。2階は管理事務室・研究室・図書資料室からなり、先年寄贈いただいた大岡文庫も収納しています。

本館の竣工により、今後は古民家を核とした多角的な学習・研究・舞台公演などの博物館活動を予定しています。

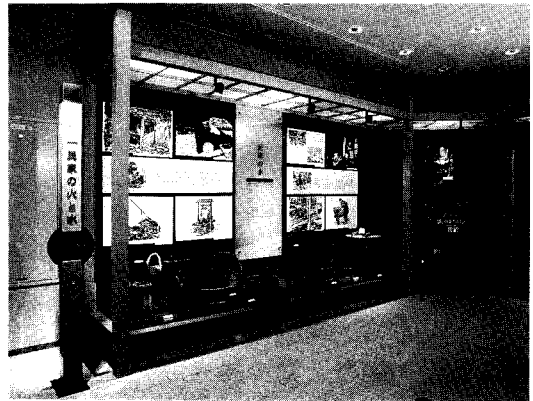


本館竣工式テープカット

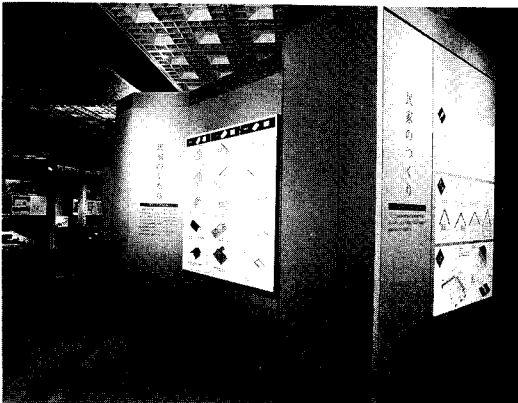
《本館展示室》



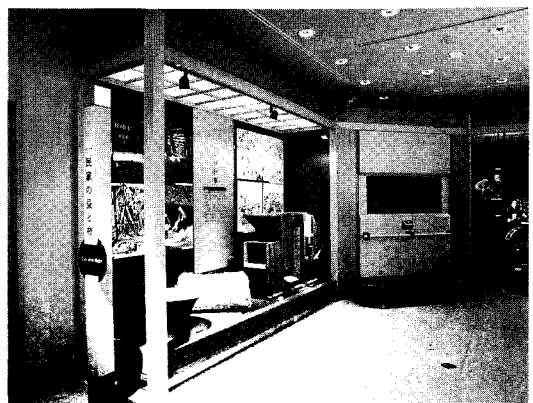
第1展示室 (民家へのいざない)



第2展示室 (民家の火と水)



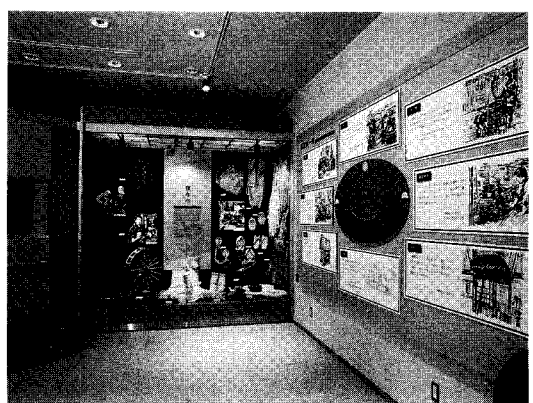
第1展示室 (民家のつくり・かたち)



第2展示室 (民家の昼と夜)



第1展示室 (民家の立地と屋敷構え)



第2展示室 (夜なべ・農家の一日)

民家園まつりのご案内

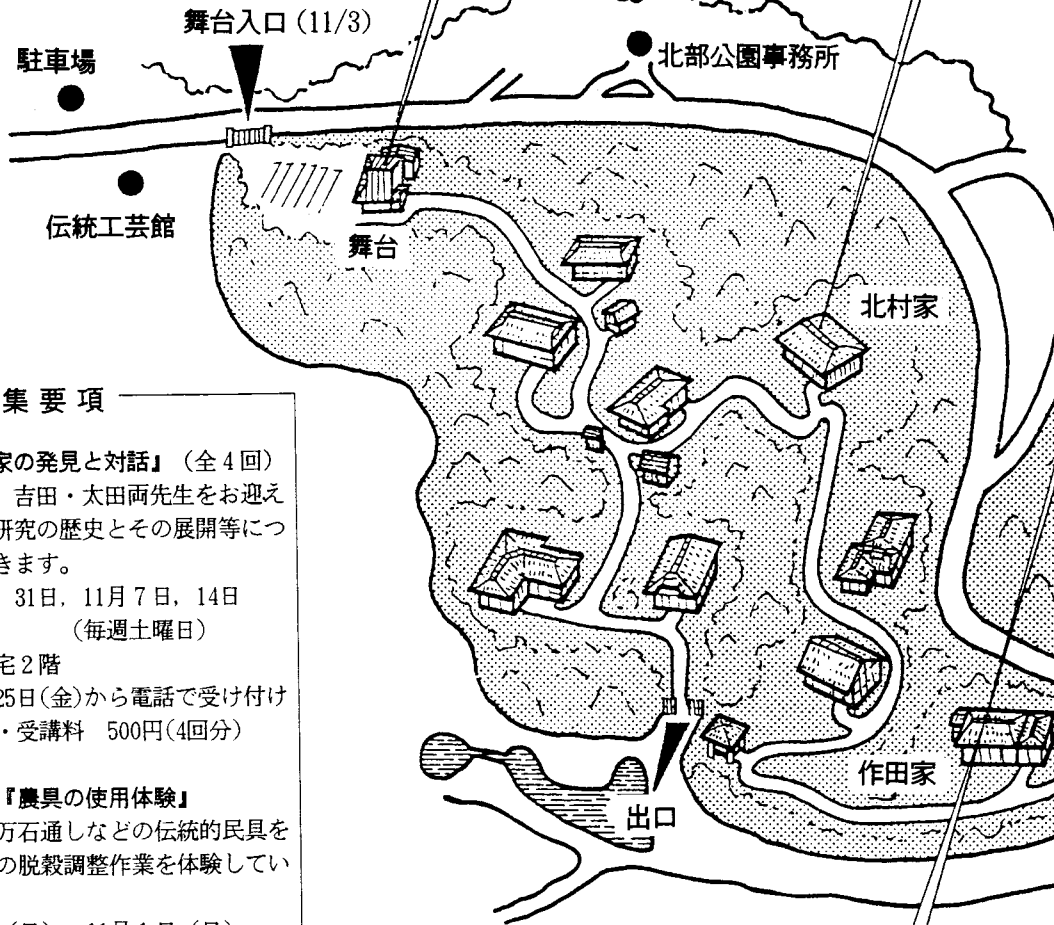
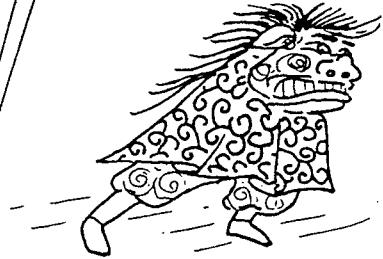
秋本番となってまいりま
いろいろな行事を開催し

◆ 民俗芸能の公演

- ・日時 11月3日（文化の日）午後1時開演
〔雨天の場合は11月8日（日）に延期〕
- ・会場 旧船越の歌舞伎舞台
- ・演目 ①獅子舞（初山獅子舞保存会）
②粉屋踊り（栗木粉屋踊保存会）
③祭り囃子（平八幡神社囃子連中）

11/3（雨天の場合11/8）
自由に見学できます。

民俗芸能公演



募集要項

◆民家園講座『民家の発見と対話』（全4回）
日本建築史の権威、吉田・太田両先生をお迎えし、わが国の民家研究の歴史とその展開等についてお話しいたします。

- ・日時 10月24日、31日、11月7日、14日
（毎週土曜日）
- ・会場 旧原家住宅2階
- ・申し込み 9月25日（金）から電話で受け付け
- ・定員 40名 ・受講料 500円（4回分）

◆民家園体験学習『農具の使用体験』

千歯こき、唐箕、万石通しなどの伝統的民具を実際に使用し、稲の脱穀調整作業を体験していただきます。

- ・日時 10月25日（日）、11月1日（日）
午前10時から午後3時まで
- ・会場 旧作田家住宅 ・定員 40名
- ・教材費 300円
- ・申し込み 9月25日（金）
午前9時から電話で受け付け

自由に見学できます。

わら細工

10/25、11/3・8

自由に見学でき

紙す

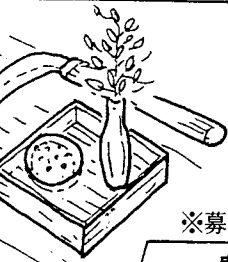
11/7・8

した。当園では今年も恒例の民家園まつりを10月24日(土)から11月14日(土)まで行います。

、皆様をお待ちしておりますので、是非お問い合わせの上、ご来園下さい。

間中常時展示しています。

収穫祝いの展示



※募集要項をご覧ください

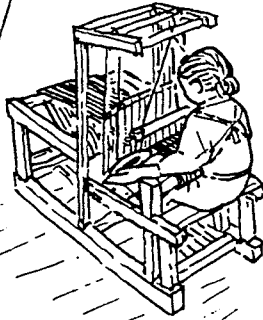
農具の使用体験



10/25, 11/3・8

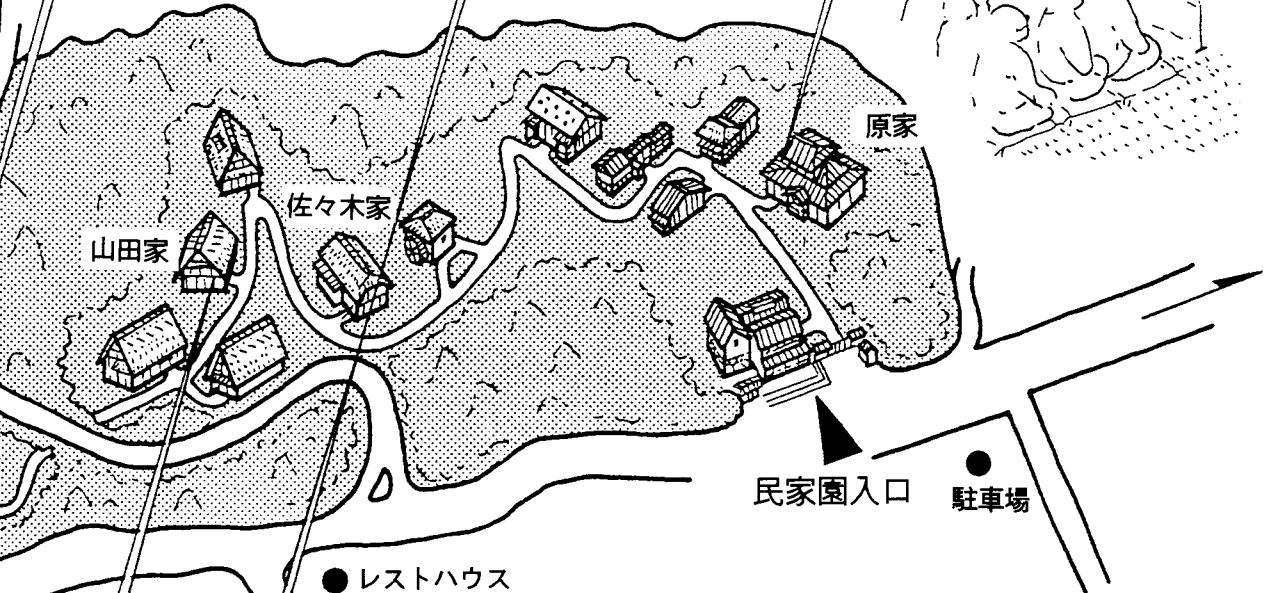
自由に見学できます。

はた織り



※募集要項をご覧ください

民家園講座



- レストハウス
- プラネタリウム
- 青少年科学館

自由に見学できます。

井戸掘り・木彫・彫金・鉋削り

井戸掘り 10/24・25・31, 11/1

その他 11/1・7・14

《催事報告》

日本民家園では、平成4年度も「体験学習会」や「民家園祭り」などの行事・催し物の開催を重要な博物館活動の一つとして位置付け、さまざまな催し物を実施しております。

今年度も既に半年が過ぎ、美しい虫の聲がにぎわす季節を迎えましたが、これまでに以下の催し物を開催いたしました。幸い、いずれの催し物も好評をいただいておりますが、参加人数に限りがあり、折角申し込みをいただいても、お断りしなければならないことも少なくありません。今後は、より多くの方々にも参加していただけるような催し物の企画を心がけていきたいと思っております。

◆ 春の体験学習会〔制作指導－みんぎ会〕

- ・自作のアシナカ草履で生田緑地の野草を学ぶ会〔4月29日・5月3日・4日〕

（自分で作った草履を実際に履いて生田緑地の中を散策しながら、元青少年科学館職員の吉田三夫さんに野草や樹木の話をしていただきました。）

参加者40名

◆ 夏の体験学習会〔制作指導－みんぎ会〕

- ・たけ細工〔8月2日・9日〕

（水鉄砲・風車・おしぼり置きなどを作りました。夏休み中とあって親子での参加が多く、にぎやかでした。）

参加者49名

- ・わら細工〔8月23日・30日〕

（わら打ちから始めて、草履やわらじをつくりました。）

参加者42名

- ・はた織り〔9月6日・13日・15日・20日〕

（旧原家住宅に設置した4台の織り機を使って基本的な手順を学びながら布織りに挑戦しました。）

参加者24名

◆ 年中行事展示会

旧北村家住宅を会場に、季節ごとの行事の様子を再現しています。今年度からは、多摩文化財愛護ボランティアの皆さんの協力を得て展示を行っています。慣れない作業や力仕事にも積極的に取り組んでいただきました。

- 5月 端午の節句（鯉のぼり・武者人形）
- 7月 七夕（家の中と外に飾り付けをした笹を立てました。）
- 8月 お盆（盆棚を作りました。）
- 9月 お月見（月見だんごやすすきなどをお供えました。）



夏の体験学習（風車づくり）



夏の体験学習（はた織り）



《トピックス》

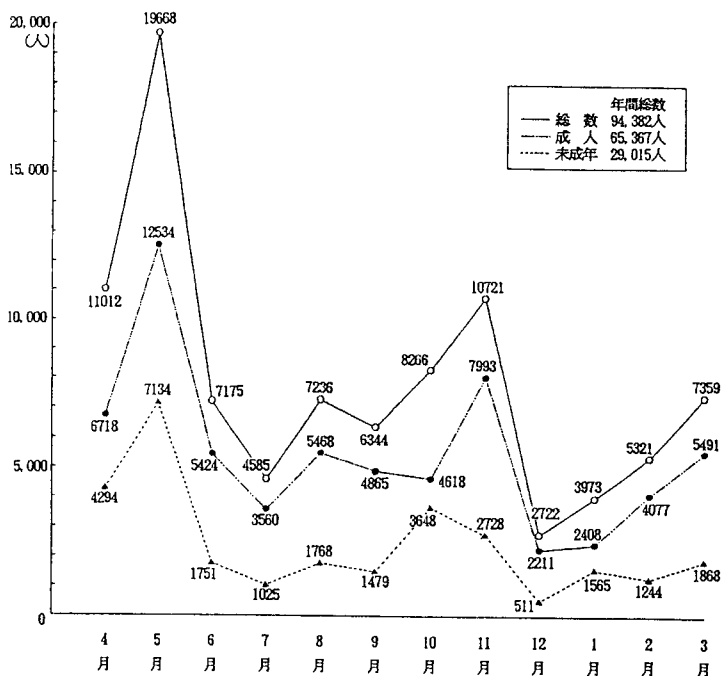
学校5日制で施設無料開放

9日の2学期から始まった、月1回の学校5日制に合わせ県・市の博物館関係施設は、毎月第2土曜日が小・中・高校・盲・ろう・養護学校などの児童・生徒にかぎり無料となります。市内では当園のほか青少年科学館・市民ミュージアムの3施設が対象となっています。県の施設では県立博物館・近代美術館・近代文学館・青少年プラネタリウム・フラワーセンター大船植物園・辻堂海浜公園・交通展示館の7施設となります。

川崎市生涯学習情報システム

川崎市では川崎市生涯学習情報システム（StageLineかわさき）を9月から開通させました。このシステムは、いつ、どこで何を学べるかの手がかりとなる学習情報などの講座・催し物・施設情報、さらにグループ情報指導者情報なども得ることができます。このシステムは市民館・図書館・民家園・科学館などの社会施設に設置されています。市内だけでなく神奈川県学習・文化情報システムとも接続していますのでご利用ください。

平成3年度 入園者統計



平成3年度の入園者数の状況についてお知らせします。左のグラフの通り、昨年度は9月から10月にかけて例年になく天候不順の日が続き、その影響でこの2か月間の入園者数が大幅に落ち込んだのが大きな特徴でした。しかし、この時期を除くと前年度に比べ全体的にやや増加の傾向がうかがえ、ここ数年続いてきた入園者数の減少によりやく歯止めがかかってきたようです。今年度は、本館新築棟および旧原家住宅もオープンし、入園者数もより一層の増加が期待されます。

《入園者アラカルト》

平成4年度、日本民家園を訪れる入園者は、さまざまな目的で利用されます。平成4年度の前半期には、次のような方々が来園されました。

〔写真撮影・取材・調査研究〕

4 月

1. NTT社内報「WA」
2. JTBるるぶ情報版「特選ドライブ情報」
3. 日本テレビ「知ってるつもり」VTR
4. 赤旗編集局「日曜版少年少女のページ」
5. 川崎市広報テレビ「情報宝島かわさき」
6. 中央公論社「マンガ日本の歴史」
7. 日本たばこ産業「街の博物館特集」
8. 日本映画学校「建物デッサンビデオ撮影」

5 月

1. テレビ朝日「紺野美紗子の科学館」撮影
2. 日本テレビ「ジパングあさ6」撮影
3. 学習研究社「日本の歴史」撮影
4. 主婦と生活社「東京・横浜バラエティマップ」撮影
5. 日本建材新聞社「日本民家園紹介」取材

6 月

1. 全労済「労済だより」取材
2. 川崎市立向丘小学校「社会科副読本」撮影
3. クロワッサン編集部「クロワッサン」取材

7 月

1. 神奈川新聞社「川崎の道」写真
2. 家の光協会「こどもの光」取材
3. 建設省「道路建設PR」ビデオ
4. 福音館書店「情報図鑑」写真
5. PHP月刊誌「ほんとうの時代」

8 月

1. 武蔵野書籍「情報誌」取材
2. 横浜市緑政局「長屋門公園記録」映画
3. 建築知識「月刊誌News欄」取材
4. 日本交通公社「東京近郊ドライブデート」
5. テレビ東京「私の交遊抄」

9 月

1. NHK横浜市局「首都圏スペシャル」
2. 川崎市交通局「交通局報」

〔視察者等〕

4 月

1. 日本原子力発電(株)海外協力室
2. 世田谷区役所 区民の声課
3. 川崎市立向丘小学校(外国人他)
4. 川崎市多摩消防署予防課

5 月

1. 大和市教育委員会
2. 川崎市経済局 リューベック市代表
3. 川崎市住宅供給公社
4. 南足柄市役所 情報管理課
5. 横浜国立大学 教員研修留学生

6 月

1. 文京区教育委員会 生涯学習部
2. 川崎市市民局国際室
3. 川崎市 ウーロンゴン市教育交流

7 月

1. 川崎市総務局人事部

8 月

1. 川崎市総合教育センター 小中学校研修
2. 川崎市市民ミュージアム実習生
3. 川崎市建築局 職場研修
4. 横浜市緑政局公園部
5. 佐倉市経済環境部
6. 中野区建設部公園緑地課
7. 川崎市企画財政局管財課
8. 北九州市東京事務所

9 月

1. 川崎市企画財政局 大都市問題調査研究会
2. 静岡県川根町
3. 茨城県企画部県北振興課
4. 川崎市企画財政局 関東地方行政連絡会
5. 静岡県岡部市
6. 大田区立大森東福祉園
7. 川崎市国際交流協会 ボランティア通訳